

43年追い続けた夢 ついに

横浜青葉

34チームが2枠を争った神奈川県代表決定戦が行われた。Aブロックは横浜青葉が昨夏代表の横浜港を破り、創部43年にして春夏合戦を初回の全国大会行きを決めた。Bブロックは横浜南が完封で春代表の麻生を下し、2年ぶり4度目の夏代表に。

山梨は北柱が2年連続2度目のキップを手にした。本大会は8月9日から5日間、大阪・舞洲スタジアムなどで行われる。



神奈川県支部

(18日・平塚学園グラウンドほか)
 (Aブロック代表決定戦)
 横浜青葉 0対0 404 8
 横浜港 0対0 000 1
 (6回コールド)

吉村、梨山、山口、松原、武井、藤原、(港) 木村、鈴木 (青)

木村が逆転打

悲願成就を目前にし、涙が止まらなかった。コールドで出場決定まであと一人と迫った6回2死一塁。選手の勝ち急ぐ気持ちを静めようとするタイムをかけマウンドに向かった横浜青葉・梶原政与監督(49)だが、「子どもたちを前にしたら思いがこみ上げ、何も言えずにベンチに戻りました。そして、4回から登板した梨山が最後の打者を中飛に

仕留め、チームが43年間追い続けた夢を実現させた。

「今までと同じように戦えば絶対勝つ」と思ったと杉岡主将。夏は初進出だった代表決定戦も平常心で臨み、横浜港を圧倒した。先発のエース吉村が2回に1点を先制されたが、4回に自らの左前打から1死満塁に。左投手なのに(左打ちの)自分をスタメンで出してもらった。8番・木村が左中間へ逆転の2点打を放ち、期待に応えた。続く久富の内野安打などでこの回4点。6回にも一番・藤原の安打から好機をつくり鈴木、山口、吉村の適時打で4点を奪った。

専用グラウンドを持たない横浜青葉。「練習場が確保できない日に、グラウンドを提供して練習試合の相手をしてくれたボーイズの仲間がいたから続けてこられた」と梶原監督は感謝の言葉を口にした。「全国では自分が投げて初勝利を挙げたい」と意気込む吉村。歴代の先輩たちの分まで、大舞台で輝かせてみせる。



横浜青葉

選手名	性	背番号
得原 賢二	男	1
大田 拓也	男	2
大田 拓也	男	3
大田 拓也	男	4
大田 拓也	男	5
大田 拓也	男	6
大田 拓也	男	7
大田 拓也	男	8
大田 拓也	男	9
大田 拓也	男	10
大田 拓也	男	11
大田 拓也	男	12
大田 拓也	男	13
大田 拓也	男	14
大田 拓也	男	15
大田 拓也	男	16
大田 拓也	男	17
大田 拓也	男	18
大田 拓也	男	19
大田 拓也	男	20
大田 拓也	男	21
大田 拓也	男	22
大田 拓也	男	23
大田 拓也	男	24
大田 拓也	男	25
大田 拓也	男	26
大田 拓也	男	27
大田 拓也	男	28
大田 拓也	男	29
大田 拓也	男	30
大田 拓也	男	31
大田 拓也	男	32
大田 拓也	男	33
大田 拓也	男	34
大田 拓也	男	35
大田 拓也	男	36
大田 拓也	男	37
大田 拓也	男	38
大田 拓也	男	39
大田 拓也	男	40
大田 拓也	男	41
大田 拓也	男	42
大田 拓也	男	43
大田 拓也	男	44
大田 拓也	男	45
大田 拓也	男	46
大田 拓也	男	47
大田 拓也	男	48
大田 拓也	男	49
大田 拓也	男	50

庄司発奮V打

横浜南はスランプを克服したバッテリーが奮闘し、全国へ駒を進めた。今大会で調子が上がらなかった(後藤均監督)130キ右腕・吉井に代わり先発した田嶋は伸びのある直球を武器に、麻生に三塁を踏ませず完封勝利。昨年から本格的に投手を始めた田嶋は、秋こそフル回転でチームの東日本大会出場に貢献したが、その後投げ方が分からなくなったと不調に。野手に専念しつつ、投手としてはキャッチボールからやり直して、ようやく復活を遂げた。

春から全然打てなくなっていたため、背番号を正捕手が付けるから22に変えられて発奮した捕手の庄司が打撃で援護した。0-0の



完封の田嶋(左から2人目)に駆け寄り喜びを爆発させるナイン

横浜南

田嶋復活完封で決めた

3回、高梨の安打などで2死満塁の場面、フルカウントから直球一本に絞ったと左翼へ運ぶ適時打で2者を迎え入れた。続く田嶋が右越え2点三塁打を放ってリードを4点に広げた。

部員は100人を超える。3番・遊撃の西平主将を腰の疲労骨折で欠くも、層の厚さで乗り切った。全国

横浜南

選手名	性	背番号
高梨 誠	男	1
高梨 誠	男	2
高梨 誠	男	3
高梨 誠	男	4
高梨 誠	男	5
高梨 誠	男	6
高梨 誠	男	7
高梨 誠	男	8
高梨 誠	男	9
高梨 誠	男	10
高梨 誠	男	11
高梨 誠	男	12
高梨 誠	男	13
高梨 誠	男	14
高梨 誠	男	15
高梨 誠	男	16
高梨 誠	男	17
高梨 誠	男	18
高梨 誠	男	19
高梨 誠	男	20
高梨 誠	男	21
高梨 誠	男	22
高梨 誠	男	23
高梨 誠	男	24
高梨 誠	男	25
高梨 誠	男	26
高梨 誠	男	27
高梨 誠	男	28
高梨 誠	男	29
高梨 誠	男	30
高梨 誠	男	31
高梨 誠	男	32
高梨 誠	男	33
高梨 誠	男	34
高梨 誠	男	35
高梨 誠	男	36
高梨 誠	男	37
高梨 誠	男	38
高梨 誠	男	39
高梨 誠	男	40
高梨 誠	男	41
高梨 誠	男	42
高梨 誠	男	43
高梨 誠	男	44
高梨 誠	男	45
高梨 誠	男	46
高梨 誠	男	47
高梨 誠	男	48
高梨 誠	男	49
高梨 誠	男	50

は麻生の分も勝自分も早く治し平が話せば、庄司ラー全員がそう優勝したい。過去大会で最高は野球で壁を乗り越